

<設問-1 ②脱炭素化について 記入欄>

<誰が>	<何をする>	<効果>
(例) 商工業者 企業 農業者 町 住民 商工業者	(例) ・環境負荷の少ない商品をできるだけ多く取り扱う ・トラクターにバイオ燃料を使用する ・公共施設、事務所や自宅の屋根に太陽光パネルを設置する	(例) ・環境負荷の少ない商品の普及や、環境負荷の少ない商品づくりが促される ・二酸化炭素の排出量の削減になる ・二酸化炭素の排出量の削減になる

設問-2 容器包装プラスチックの処理 A案とB案の比較・検討

容器包装プラスチックの処理方法について、A案（現状維持）、B案（変更）、それぞれの選択をした場合、どのような影響（良い面、心配な面）が考えられるでしょうか。また、その方法を選択した場合、住民や町は、何をすることが必要になるでしょうか。

●A案 リサイクル協会によるリサイクル

→現状維持

●B案 新ごみ処理施設で熱利用（サーマルリサイクル）

→処理方法を変更

① 経費

② 環境負荷

③ リサイクル率

④ 住民負担

※分別ルールや
意識啓発など

の4つの視点から、ご検討ください。

<設問-2 記入欄> ※アイデアがない場合は空欄でも結構です

A案	<良い面>	<心配な面>	<何が必要か>
① 経費	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費が多くかかっていることが、ごみ減量化の意識啓発の材料にできる 	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税金が高くないか ・宮代町単独でリサイクルのルートを維持できるか 	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみを減らし、できるだけ経費を抑える
② 環境負荷	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出を削減できる 	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生プラスチックの活用が進まないと、廃プラスチックがたまってしまう 	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生プラスチック製品を積極的に使うようにする

A 案	<良い面>	<心配な面>	<何が必要か>
③ リサイクル率	(例) ・ 将来的にリサイクル技術が向上し、リサイクルするものが増えても対応しやすい	(例) ・ リサイクルしていることが安易な消費やムダにつながらないか	(例) ・ リサイクルするからといって、安易な消費をしないようPRする
④ 住民負担 分別ルールや意識啓発など	(例) ・ リサイクルやエコについて住民の意識向上に役立つ	(例) ・ 分別がままならない高齢者や障がい者への配慮、対策が必要になる	(例) ・ 高齢者、障がい者にも対応できる分別と回収ルールなどの対策を行う

B 案	<良い面>	<心配な面>	<何が必要か>
① 経費	(例) ・ 町の予算を削減できる (他の住民サービスに予算をまわせる)	(例) ・ 削減できた予算の使い道はどうか	(例) ・ 削減した町の予算を環境負荷の軽減につながる事業に活用する
② 環境負荷	(例) ・ 余り気味の廃プラスチックを減らすことができる	(例) ・ CO2 の排出が増え、環境負荷になる	(例) ・ 今以上にゴミを減量化 ・ 再生可能エネルギーの活用

B 案	<良い面>	<心配な面>	<何が必要か>
③ リサイクル率	(例) ・ 環境負荷が増えることを逆手にとり、リサイクルの推進の動機づけにする	(例) ・ 将来、プラ分別が必要になった時に対応できるのか	(例) ・ スーパーなどにあるリサイクルボックスの活用を推進する
④ 住民負担 分別ルールや意識啓発など	(例) ・ 高齢者や障がい者に負担の少ない分別ルールになる	(例) ・ 分別やごみを減らすことに対する住民の意識が下がる	(例) ・ ごみの減量化や分別に対する住民の意識づくり